

平成29年度 地域支援事業 概要

介護予防・日常生活支援総合事業：1 介護予防・生活支援サービス事業

(1) 訪問型サービス事業

①事業内容

要支援と事業対象者に対して、従来の訪問介護に相当する身体介護や生活援助をはじめ多様なサービスの提供を行います。

②実績

I 予防給付の訪問介護相当サービス、小平市独自基準のサービス（緩和した基準）

（国民健康保険連合会請求情報 当月利用分の合計件数）

	みなし	現行相当	独自基準	合計
平成29年度	6930件	182件	408件	7520件

II 短期集中型の訪問による相談指導

人数	回数
2人	8回

介護予防・日常生活支援総合事業：1 介護予防・生活支援サービス事業

(2) 通所型サービス事業

①事業内容

要支援と事業対象者に対して、従来の通所介護に相当する機能訓練をはじめ、多様なサービスの提供を行います。

②実績

I 予防給付の通所介護相当サービス、小平市独自基準のサービス（緩和した基準）
（国民健康保険連合会請求情報、当月利用分の合計件数）

	みなし	現行相当	独自基準	合計
平成29年度	7086件	2108件	825件	10019件

II 短期集中型の通所による機能訓練

コース数	延回数	参加実人数	参加延人数	平均参加人数
6	96	49人	645人	6.7人

III 住民主体によるサービス

対象団体	延べ利用人数
5団体	259人

介護予防・日常生活支援総合事業：1 介護予防・生活支援サービス事業

(3) 介護予防ケアマネジメント事業

①事業内容

地域包括支援センターの介護支援専門員が、介護予防を目的として訪問型サービスと通所型サービスが、包括的かつ効率的に提供されるよう必要な援助を行います。

②実績

平成29年度 延べ10,501件 （国民健康保険連合会請求情報）

介護予防・日常生活支援総合事業：1 介護予防・生活支援サービス事業

(4) 高額介護予防サービス費相当事業

①事業内容

介護予防・日常生活支援総合事業によるサービス利用に係る利用者負担の家計に与える影響を考慮し、高額介護予防サービス費に相当する事業を実施します。

②実績

平成29年度 延べ 278件

介護予防・日常生活支援総合事業：1 介護予防・生活支援サービス事業

(5) 高額医療合算介護予防サービス費相当事業

①事業内容

介護予防・日常生活支援総合事業によるサービス利用に係る利用者負担の家計に与える影響を考慮し、医療保険の自己負担額を合算した額を考慮した高額医療合算介護予防サービス費に相当する事業を実施します。

介護保険と医療保険それぞれの月の限度額を適用後、年間（8月～翌7月）の利用者負担額（同時世帯で同じ医療保険に加入している利用者がある場合は世帯合算額）を合算して定められた限度額を超えた時は申請により超えた分があとから支給されます。

②実績

平成29年度 延べ3件

介護予防・日常生活支援総合事業：２一般介護予防事業

(１) 地域介護予防活動支援事業

①事業内容

高齢者が年齢や心身の状況等にかかわらずに参加できる住民主体の通いの場等の介護予防活動の地域展開を目指して、ボランティア等の人材の育成、多様な地域活動組織の育成及び支援、社会参加活動を通じた地域活動の実施を行います。

②実績

I 介護予防見守りボランティア事業

○登録研修 ２日間/１コース

内容（１日目）地域の中で行う見守り方法について

講師：白梅大学 森山教授

（２日目）認知症体験者養成講座

講師：地域包括支援センター

高齢期のからだの変化

講師：高齢者支援課保健師

日	会場	参加者実数	登録者数
7月14日	ルネこだいら	52名	37名
			65以上36名・64以下1名
2月14日	黎明ホール	16名	8名
			65以上7名・64以下1名

○交流会

・けやきの郷

開催日	参加者数	テーマ・内容
5月16日	27人	地域包括ケアシステム構築と介護予防ボランティアポイントについての説明
7月18日	28人	「信頼関係を築く話のきき方」をテーマに傾聴講座
9月19日	39人	認知症の症状と具体的な対応に関する講座
11月21日	27人	「健康長寿のための介護予防」をテーマ栄養・運動・社会参加に関する講座
2月1日	17人	介護保険を取り巻く小平市の現状と助け合いのある地域づくりについて
3月20日	20人	平成29年度の交流会の振り返り、平成30年度の取り組みについて

・小川ホーム

開催日	参加者数	テーマ・内容
4月21日	19人	地域包括ケアシステム構築と介護予防ボランティアポイントについての説明
5月19日	23人	地域包括ケアシステム構築と介護予防ボランティアポイントについての説明
6月16日	21人	「脳とこころを活性化する音楽療法」をテーマに講座
7月21日	13人	傾聴の講座
8月18日	20人	訪問給食サービスと見守り
9月15日	37人	「小平についてもっともっと知ってみんなで地域づくりを考えよう」講座
10月20日	28人	「認知症の方への接し方のコツ」をテーマに講座
11月24日	15人	「歌で脳と体を元気に」をテーマに講座
12月15日	22人	高齢者疑似体験、講座
1月19日	16人	視覚障害とガイドヘルプ疑似体験、講座
2月16日	19人	傾聴の講座
3月16日	15人	「災害について学び、今できることを考える」をテーマに講座

・中央センター

開催日	参加者数	テーマ・内容
5月31日	8人	介護予防ボランティアポイントの説明、高齢者に関する事業の紹介
7月25日	7人	合同交流会の振り返り
9月26日	9人	地域のサロン見学会
11月28日	5人	意見交換（認知症、介護予防、講座等）
1月30日	8人	意見交換（普段の活動、今後の活動）
3月27日	6人	平成30年度の交流会について

・多摩済生ケアセンター

開催日	参加者数	テーマ・内容
5月11日	16人	地域包括ケアシステム構築と介護予防ボランティアポイントについての説明
7月13日	14人	認知症診断テストの実施、認知症についての新聞記事を使ったグループワーク
9月14日	22人	「認知症とその予防について」をテーマに、医師による講座
11月9日	17人	傾聴の講座
1月11日	18人	意見交換（普段の活動、今後の活動）
3月8日	11人	平成30年度の交流会について

・小平健康苑

開催日	参加者数	テーマ・内容
5月17日	23人	小平ふるさと村講座。介護予防ボランティアポイントの説明、事務連絡
7月18日	29人	「自転車走行のルール」をテーマの講座。まち歩きについてグループワーク
9月15日	34人	傾聴の講座
10月13日	17人	まち歩き
11月15日	27人	「応急措置について」の講座
1月16日	25人	小平福祉園による講座
3月15日	34人	小平いきらく体操、近隣助け合い体験ゲーム

交流会合計

開催回数	延べ参加人数
37回	736人

・合同交流会

開催日	参加者数	テーマ・内容
6月9日	40人	居場所・サロンについて学ぶ
1月29日	43人	楽しく学んで元気になる！小平で見つける生きがいとやりがい～
合計	83人	

◎登録者数・

（平成30年3月31日現在）

圏域	登録者			協力員			合計		
	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計
西	38	37	75	0	8	8	38	45	83
中央西	28	36	64	2	8	10	30	44	74
中央	5	8	13	0	3	3	5	11	16
中央東	24	38	62	3	9	12	27	47	74
東	31	43	74	4	7	11	35	50	85
計	126	162	288	9	35	44	135	197	332

○通報内容

圏域	件数	主な内容
西	8件	①夫はデイサービスを利用している様子だが、妻も足を悪くしており近所の人を手伝っている。家の中も散らかっており心配である。ケアマネジャーより状況を確認し、妻も介護保険認定申請をした。
		②妻が寝たきりで夫が介護している。最近、雨戸を閉めたまま近所の人から心配している。以前、実態把握で包括の職員が訪問していたため再度訪問し、介護保険認定申請をした。
		③息子と二人暮らしをしている男性高齢者がいるが、息子の介護負担が大きくなってきており心配である。包括から、本人の担当CMに連絡。息子なりに介護を行っており、サービスが入っていることを確認。
		④近隣住民と久しぶりに会話をしたところ話がかみ合わず、認知症ではないかと心配である。包括職員が自宅を訪問。今後見守りを依頼し、包括としても実態把握、訪問等を行う。
		⑤近隣住民が最近意欲低下しており、介護保険が切れたままになっていて心配との相談。包括が訪問し、介護保険申請を行う。今後見守りを継続。
		⑥近隣の方から最近見かけなくて心配との相談を受け通報。包括から本人へ電話したところ、一人で外出が出来ており、困り事等は無い事を確認。今後ささげない見守りを継続。
		⑦近隣の高齢者の認知症が進んでいる様子で、近所から心配の声が上がっている。本人の今後と、近隣との関係が心配であると相談。確認したところ本人には担当ケアマネジャーがいたため、包括から担当ケアマネジャーへ情報提供した。
		⑧歩行困難で壁に寄りかかっている人に声をかけてシルバーカーに乗ってもらい、自宅に送り届けたが、心配であると情報提供。包括で本人に連絡を取り訪問し、見守り事業と救急医療情報キットの申請につなげている。
中央西	9件	①本人の姿が見えず、介護者である長男の様子がおかしいと連絡。相談ケースとして関わっており、小平市に状況を確認。無事とのこと。
		②夫がベッドから落ちたと妻からの相談を二度受けており心配であると連絡。居宅介護支援事業所が担当していたため別居している家族に連絡を取って頂き、サービス追加を検討。
		③同じマンションの住民から、高齢者を高校生ぐらいの子が棒で殴っているところを見たという相談を受けたと報告。情報を収集し包括において対応する。
		④隣家の方を毎日見かけているのに、朝から雨戸が閉まっているとの連絡。相談ケースの方だったため、包括から電話で連絡。健康であることを確認。
		⑤自治会で避難行動要支援者名簿の協定を締結しているが、登録が必要と思われる方の名前が掲載されていなかった。担当ケアマネジャーから登録を勧めよう。
		⑥自治会で避難行動要支援者名簿の協定を締結しているが、登録が必要と思われる方の名前が掲載されていなかった。本人の拒否が強く、緊急支援キットをお渡ししたところ不穏になられた経緯があった。登録は困難であると通報者へ伝える。
		⑦一人暮らしで要介護認定を受けている80代の女性に頼まれ、買い物を手伝っていたが、最近は薬の購入を頼まれることが多く、対応に困っていると相談。包括から担当のケアマネジャーに連絡し、情報提供を行い対応した。
		⑧ 近隣に住んでいる女性が1年ほど前から気候に合っていない服装だったり、髪が乱れている様子。名前が分からないのでどうすればいいのかわからないかと悩んでいるとの相談。今後は、包括がかかわりをもっていくこととする。
		⑨近隣で一人暮らしをしている女性が歩行が困難なため杖を突いており、簡易ベッドに寝ているのがつらいとの相談を見守りボランティアが受けた。包括に連絡するように伝えていただき、介護保険認定申請のため包括が訪問することとなる。

中央	0件	
中央東	1件	①開催しているサロンにボランティアとして参加していた女性が認知症と診断され、買い出しで財布をなくしてしまうことがあった。1月以降サロンにも参加していないので心配である。担当圏域のほうかつにおいて対応。
東	14件	<p>①夫が亡くなり独居の女性が、回覧が回せずゴミ捨てをきちんとできていない。夫が生きているような言動があり、心配と連絡。包括職員が訪問し、介護保険申請とオレンジカフェを紹介。</p> <p>②見守りボランティアが以前から気になっていた方がいたが近況がわからないと連絡。施設に入所していたことを確認。</p> <p>③独居の女性の歩行状態が悪く心配と見守りボランティアから連絡。本人は近隣市在住だった為、担当の包括へ情報提供を行った。</p> <p>④さわやか館で、朝日新聞を名乗る人間と話をしている高齢者がいて気になる。確認したところ本人は見守り事業に登録しており、自分史の作成を目的に関わっている様子である。見守りを継続する。</p> <p>⑤高齢会に最近来ていない高齢者がいる。確認したところ要介護の認定をとっており、安否の確認がとれた。</p> <p>⑥近隣のアパートで配達物が溜まっている部屋があるが、住民がいるのかわからない。市に確認したところ空室であることが判明。管理センターに連絡している。</p> <p>⑦使用している杖が合っておらず転倒、失禁している様子もあり、近隣から心配の声が上がっている女性がいる。担当ケアマネジャーに情報提供した。</p> <p>⑧一人暮らしの高齢者が良くさわやか館に来ていたが、最近見かけておらず心配であるとの通報。包括が自宅に訪問したところ、腰痛で通院しているが生活はできているとの事。介護保険等を紹介し、必要な時は相談していただくように案内。</p> <p>⑨妻が認知症らしいとの話を夫から聞いたため、包括で夫の相談に対応してほしいと通報。包括から電話連絡し、包括に来所いただくよう調整を行う。</p> <p>⑩さわやか館に来ていた女性を最近見かけていない。歩行が不安定な様子だったので心配であると通報。家族が様子を見に訪問しており、問題はないとの事。必要な時に連絡を頂けるよう伝える。</p> <p>⑪花小金井南町の遊歩道ベンチに女性がいるが、髪の毛が長く不潔な感じがして心配であると通報。包括で対応している女性であった。何か変わった事があれば連絡いただくように伝える。</p> <p>⑫花小金井在住の女性が入院している。要支援の認定を受けているが、見直しをした方が良いのではないかととの相談。親族からの連絡を受け区分変更の対応済み。</p> <p>⑬高齢者世帯で妻が認知症である。包括に相談できることを見守りボランティアから伝えているので、相談の連絡が入り次第対応していく。</p> <p>⑭見守りボランティアが運営しているサロンの参加者について、道に迷ってサロンにたどり着けなかったことがあり、心配であるとの相談。包括からケアマネジャー情報提供を行った。</p>
合計	26件	

Ⅱ 高齢者交流活動支援事業

高齢者を主体とした交流活動の運営に係る相談支援、情報提供、研修及び団体相互の連絡調整、サロンの開始及び運営に係る経費の助成

相談支援団体数	27団体
補助執行団体数	9団体

Ⅲ 高齢者交流室運営事業

小平第二小学校の交流室を平日の10時～15時まで開室し、創作活動などを実施

開室日数	利用延人数	1日平均
242	3,208	13.3

Ⅳ ライフサポーター養成事業

○介護予防リーダー養成講座

・高齢者支援課や地域包括支援センターが行う介護予防講座の運営と一緒に関わったり、所属するサークルや集まり、介護予防に関する集まりを独自に実施するなどの担い手を養成する。

（主な内容）介護予防に関する知識（運動や認知症予防など）の講座、「小平いきらく体操」の実技・習得、地域包括支援センター職員との情報交換

とき	実施場所	受講者	登録者
9月11日、25日、10月2日、16日、23日、30日、11月6日、13日、20日、27日	福祉会館、健康センター他	24人	22人

※2名辞退

（フォローアップ講座）

とき	テーマ	実施場所	受講者
6月20日	小平いきらく体操の確認、習得（平成28年度登録者）	福祉会館	6人
8月21日	小平いきらく体操の確認、習得（平成28年度登録者）	福祉会館	7人
2月19日	今後の活動と情報交換（平成29年度登録者）	福祉会館	15人

○認知症支援リーダー養成講座

・認知症についてや認知症の方への関わり方等、認知症の方やその家族への適切なサポートや認知症カフェ等でのボランティアが行える人材を育成する。

（主な内容）認知症の人への接し方のコツ、認知症の方や家族の気持ちを理解する、認知症の病気を理解し地域で支えていく、話かけ体験、今後の活動について等

とき	実施場所	受講者	登録者
5月12日、6月24日、7月21日、9月20日、10月13日	福祉会館、健康福祉事務センター他	35人	25人
9月5日、9月29日、10月17日、10月31日、11月24日	中央公民館、健康福祉事務センター	37人	31人
計		72人	56人

（フォローアップ講座）

とき	テーマ	実施場所	受講者
12月19日	傾聴「話を聞かってどんなこと」	福祉会館	19人
1月26日	地域包括ケアシステム、小平市のサービスについて	福祉会館	22人

Ⅴ 介護予防ボランティアポイント

・高齢者のボランティア活動を通じた、自主的な介護予防の取り組みに対してポイントを付与する。ポイント対象事業1回の参加で1ポイント、3ポイントごとに小平ベリースタンプと100枚交換。

ポイントカード発行	ポイント交付
179名	889ポイント

介護予防・日常生活支援総合事業：２一般介護予防事業

(2) 介護予防把握事業

①事業内容

地域の実情に応じ、効果的かつ効率的に収集した情報等を活用して、閉じこもり等の何らかの支援を要する者を早期に把握し、住民主体の介護予防活動へ繋げていきます。

②実績

Ⅰ 高齢者見守り事業

○平成29年度末時点

地域包括支援センター名	申請による見守り者数	包括独自の見守り者数	合計人数	訪問	電話	確認件数
けやきの郷	47人	2人	49人	201回	11回	212回
小川ホーム	34人	14人	48人	152回	103回	255回
中央センター	2人	13人	15人	65回	26回	91回
多摩済生ケアセンター	33人	32人	65人	212回	62回	274回
小平健成苑	34人	27人	61人	200回	150回	350回
合 計	150人	88人	238人	830回	352回	1,182回

Ⅱ 実態把握調査

要介護１以上の介護認定を受けていない、病院、施設入所をしていない市民のうち66歳、70歳、75歳、78歳、81歳、84歳、86歳以上の高齢者にアンケート調査。

配布数	有効回収数	有効回収率
13,463件	9,607通	71.4%

Ⅲ 実態把握調査未回答者訪問

実態把握調査（生活状況アンケート）回答者のうち一定要件を満たす方と未回答の中から、包括支援センターが各100名程度を訪問する。

平成29年度 訪問件数 526件

介護予防・日常生活支援総合事業：２一般介護予防事業

(3) 地域リハビリテーション支援事業

①事業内容

リハビリ専門職が、地域包括支援センターと連携しながらの訪問や、地域ケア会議、サービス担当者会議、通所介護事業所、住民運営の通いの場での介護予防の取組を総合的に支援することで、地域における介護予防の取り組みの強化を行います。

②実績

I 地域リハビリテーション活動支援事業

派遣件数	10件
------	-----

介護予防・日常生活支援総合事業：２一般介護予防事業

(4) 介護予防普及啓発事業

①事業内容

介護予防活動普及啓発のために、パンフレットの作成・配布、介護予防講座、有識者等による講演会等を開催します。

②実績

I 介護予防講演会

とき	実施場所	参加人数	テーマ	講師
3月5日	福社会館	73人	腰痛・ひざ痛と上手に付き合うために～フレイル予防の視点から～	目白大学保健医療学部 理学療法医療学科 新井武志
	合計	73人		

II いきいき介護予防教室

◎総合コース（運動4コマ、歯科1コマ、口腔1コマ）

とき	実施場所	回数	参加人数	延参加人数
5月15日～6月19日	東部市民センター	6	19人	93人
10月11日～11月15日	小川西町公民館	6	17人	72人
1月17日～2月21日	福社会館	6	16人	73人
合計	3コース	18回	52人	238人

III 歯つらつ健康教室

（1日目、2日目：歯科講話、口腔体操、3日目：栄養講話、口腔体操、4日目：アセスメント、グループワ

とき	実施場所	参加実人数	参加延人数
平成29年6月8日、29日、7月6日、13日	福社会館	11人	36人
平成29年10月12日、26日、11月9日、30日	東部市民センター	17人	49人
平成30年1月18日、25日、2月8日、22日	ほのぼの館	14人	34人
合計	3コース	42人	119人

IV 気軽に元気アップ介護予防運動講座

実施場所	とき	開催回数	参加人数
さわやか館	毎週火曜日 午後1時半～3時	51回	1,829人
喜平図書館	毎週火曜日 午前9時半～10時半 10時40分～11時半	50回	4,726人
ほのぼの館	毎週火曜日 午前9時半～10時半 10時40分～11時半	48回	2,192人
上水本町地域センター	毎週木曜日 午後2時～3時半	51回	1,963人
花小金井南地域センター	第1・3金曜日 午前10時～11時半	24回	403人
中島地域センター	第2・4木曜日 午前10時～11時半	24回	621人
福社会館	第2・4月曜日 午前10時～11時半	24回	641人
合計		272回	12,375人

V介護予防講座（地域包括支援センター実施分）

担当包括	とき	実施場所	参加人数	テーマ
小平健成苑	4月22日	小平健成苑多目的ホール	21人	体操を通しての介護予防
	4月25日	鈴木公民館	22人	
	5月23日	東部市民センター集会室	21人	
	5月27日	小平健成苑多目的ホール	24人	
	6月24日	小平健成苑多目的ホール	15人	
	6月27日	鈴木公民館ホール	18人	
	7月22日	小平健成苑多目的ホール	15人	
	7月25日	東部市民センター集会室	19人	
	8月22日	鈴木公民館ホール	15人	
	8月26日	小平健成苑多目的ホール	16人	
	9月26日	東部市民センター集会室	22人	
	9月30日	小平健成苑多目的ホール	19人	
	10月24日	鈴木公民館ホール	13人	
	10月28日	小平健成苑多目的ホール	14人	
	11月28日	東部市民センター集会室	24人	
	11月25日	小平健成苑多目的ホール	17人	
	12月23日	小平健成苑多目的ホール	23人	
	12月26日	鈴木公民館ホール	16人	
	1月23日	東部市民センター集会室	13人	
	1月27日	小平健成苑多目的ホール	14人	
	2月24日	小平健成苑多目的ホール	17人	
	2月27日	鈴木公民館ホール	17人	
	3月24日	小平健成苑多目的ホール	14人	
	3月27日	東部市民センター集会室	25人	
多摩済生ケアセンター	4月13日	大沼公民館	29人	自宅でできる介護予防体操
	5月11日	大沼公民館	29人	
	6月8日	大沼公民館	24人	
	7月13日	大沼公民館	23人	
	8月10日	大沼公民館	23人	
	9月14日	大沼公民館	25人	
	10月12日	大沼公民館	19人	
	11月9日	大沼公民館	23人	
	12月14日	大沼公民館	25人	
	1月11日	大沼公民館	26人	
	2月8日	大沼公民館	28人	
	3月8日	大沼公民館	22人	
中央センター	4月18日	福祉会館 小ホール	22人	ころばん体操教室
	5月16日	福祉会館 小ホール	14人	
	6月20日	福祉会館 小ホール	17人	
	7月18日	福祉会館 小ホール	17人	
	8月22日	福祉会館 第一集会室	17人	
	9月19日	福祉会館 小ホール	21人	
	10月10日	福祉会館 小ホール	22人	
	11月21日	福祉会館 小ホール	19人	
	12月19日	福祉会館 小ホール	22人	
	1月16日	福祉会館 小ホール	26人	

	2月20日	福祉会館 小ホール	26人	
	3月20日	福祉会館 小ホール	18人	
小川ホーム	4月10日	小川西町中宿地域センター	26人	元気はつらつ小川の会体操教室
	4月17日	学園西町地域センター	25人	
	5月1日	小川西町中宿地域センター	31人	
	5月15日	学園西町地域センター	23人	
	6月6日	小川西町中宿地域センター	29人	
	6月19日	学園西町地域センター	26人	
	7月3日	小川西町中宿地域センター	28人	
	7月17日	学園西町地域センター	11人	
	8月7日	小川西町中宿地域センター	18人	
	8月21日	学園西町地域センター	19人	
	9月4日	小川西町中宿地域センター	22人	
	9月18日	学園西町地域センター	19人	
	10月2日	小川西町中宿地域センター	28人	
	10月16日	学園西町地域センター	12人	
	11月6日	小川西町中宿地域センター	26人	
	11月20日	学園西町地域センター	16人	
	12月4日	小川西町中宿地域センター	25人	
	12月18日	学園西町地域センター	19人	
	1月8日	小川西町中宿地域センター	23人	
	1月15日	学園西町地域センター	15人	
	2月5日	小川西町中宿地域センター	27人	
	2月19日	学園西町地域センター	20人	
	3月5日	小川西町中宿地域センター	30人	
	3月19日	学園西町地域センター	13人	
	4月7日	上水新町地域センター	30人	
	4月14日	上水新町地域センター	36人	
	4月21日	上水新町地域センター	33人	
	4月28日	上水新町地域センター	33人	
	4月18日	都営たかの台アパート集会所	25人	
	4月25日	都営たかの台アパート集会所	20人	
	5月12日	上水新町地域センター	31人	
	5月19日	上水新町地域センター	29人	
	5月26日	上水新町地域センター	21人	
	5月2日	都営たかの台アパート集会所	16人	
	5月9日	都営たかの台アパート集会所	20人	
	5月16日	都営たかの台アパート集会所	14人	
	5月23日	都営たかの台アパート集会所	19人	
	5月30日	都営たかの台アパート集会所	15人	
	6月2日	上水新町地域センター	28人	
	6月9日	上水新町地域センター	33人	
	6月16日	上水新町地域センター	29人	
	6月23日	上水新町地域センター	29人	
	6月30日	上水新町地域センター	22人	
	6月6日	都営たかの台アパート集会所	17人	
	6月13日	都営たかの台アパート集会所	11人	
	6月20日	都営たかの台アパート集会所	11人	

けやきの郷

6月27日	都営たかの台アパート集会所	15人
7月7日	上水新町地域センター	26人
7月14日	上水新町地域センター	31人
7月21日	上水新町地域センター	26人
7月28日	上水新町地域センター	22人
7月4日	都営たかの台アパート集会所	15人
7月11日	都営たかの台アパート集会所	14人
7月25日	都営たかの台アパート集会所	17人
8月4日	上水新町地域センター	32人
8月18日	上水新町地域センター	23人
8月25日	上水新町地域センター	23人
8月1日	都営たかの台アパート集会所	17人
8月8日	都営たかの台アパート集会所	14人
8月15日	都営たかの台アパート集会所	15人
8月22日	都営たかの台アパート集会所	17人
8月29日	都営たかの台アパート集会所	18人
9月1日	上水新町地域センター	29人
9月8日	上水新町地域センター	32人
9月15日	上水新町地域センター	25人
9月22日	上水新町地域センター	31人
9月29日	上水新町地域センター	31人
9月5日	都営たかの台アパート集会所	13人
9月12日	都営たかの台アパート集会所	17人
9月19日	都営たかの台アパート集会所	23人
9月26日	都営たかの台アパート集会所	16人
10月6日	上水新町地域センター	23人
10月13日	上水新町地域センター	22人
10月20日	上水新町地域センター	22人
10月27日	上水新町地域センター	28人
10月3日	都営たかの台アパート集会所	20人
10月10日	都営たかの台アパート集会所	21人
10月17日	都営たかの台アパート集会所	20人
10月24日	都営たかの台アパート集会所	18人
10月31日	都営たかの台アパート集会所	20人
11月10日	上水新町地域センター	35人
11月17日	上水新町地域センター	25人
11月24日	上水新町地域センター	28人
11月7日	都営たかの台アパート集会所	19人
11月14日	都営たかの台アパート集会所	21人
11月21日	都営たかの台アパート集会所	20人
11月28日	都営たかの台アパート集会所	24人
12月1日	上水新町地域センター	29人
12月8日	上水新町地域センター	30人
12月15日	上水新町地域センター	28人
12月22日	上水新町地域センター	29人
12月5日	都営たかの台アパート集会所	20人
12月12日	都営たかの台アパート集会所	25人
12月19日	都営たかの台アパート集会所	22人

ねたきりにならないための運動習慣

12月26日	都営たかの台アパート集会所	23人
1月5日	上水新町地域センター	22人
1月12日	上水新町地域センター	26人
1月19日	上水新町地域センター	26人
1月26日	上水新町地域センター	23人
1月9日	都営たかの台アパート集会所	22人
1月16日	都営たかの台アパート集会所	17人
1月23日	都営たかの台アパート集会所	7人
1月30日	都営たかの台アパート集会所	20人
2月2日	上水新町地域センター	8人
2月9日	上水新町地域センター	27人
2月16日	上水新町地域センター	20人
2月23日	上水新町地域センター	21人
2月6日	都営たかの台アパート集会所	19人
2月13日	都営たかの台アパート集会所	20人
2月20日	都営たかの台アパート集会所	19人
2月27日	都営たかの台アパート集会所	23人
3月2日	上水新町地域センター	17人
3月9日	上水新町地域センター	30人
3月16日	上水新町地域センター	25人
3月23日	上水新町地域センター	23人
3月30日	上水新町地域センター	27人
3月6日	都営たかの台アパート集会所	19人
3月13日	都営たかの台アパート集会所	24人
3月20日	都営たかの台アパート集会所	18人
3月27日	都営たかの台アパート集会所	20人
合計	168回	3,661人

Ⅵ認知症予防教室

◎入門編

とき	実施場所	参加人数
4月27日	東部市民センター	28人
8月30日	小川西町公民館	20人
合計	2回	48人

◎実践編

とき	実施場所	開催回数	参加人数	延参加人数
5月11日～8月3日	東部市民センター	12回	14人	134人
9月13日～11月10日	小川西町公民館	12回	11人	78人
合計		24回	25人	212人

◎フォローアップ編

とき	実施場所	開催回数	参加人数	延参加人数
9月7日、10月5日、11月9日	東部市民センター	3回	10人	22人
1月24日、2月28日、3月14日	小川西町公民館	3回	5人	14人
合計		6回	15人	36人

◎イベント

とき	実施場所	開催回数	参加人数
6月29日	美園地域センター	1回	44人
10月11日	福社会館	1回	32人
2月28日	小川西町公民館	1回	43人
合計		3回	119人

Ⅶ認知症予防講座

テーマ：「目・脳・体いきいき教室」

とき	実施場所	開催回数	参加人数	延参加人数
5月16日～7月4日	小川公民館	8回	19人	123人
9月4日～11月6日	美園地域センター	8回	23人	147人
11月7日～12月26日	東部市民センター	8回	21人	130人
1月9日～3月6日	福社会館	8回	17人	114人
合計		32回	80人	514人

◎フォローアップ編

とき	実施場所	開催回数	参加人数
7月25日	小川公民館	1回	15人
11月27日	美園地域センター	1回	14人
1月16日	東部市民センター	1回	14人
3月20日	福社会館	1回	12人
合計		4回	55人

Ⅷ認知症予防講演会

とき	実施場所	参加人数	テーマ	講師
7月7日	福社会館	29人	認知症予防へ向けた運動「コグニサイズ」	ベ ソンリュウ 国立長寿医療研究センター
10月20日	福社会館	50人	認知症予防と認知症になっても安心して暮らせるまちづくり	東京都健康長寿医療センター 杉山 美香
合計		79人		

Ⅸ広報紙発行

とき	内容
6月19日～6月23日	地域づくりの普及啓発案内の市内全戸配布
10月30日～11月3日	地域包括支援センターと介護予防事業案内の市内全戸配布
2月19日～2月23日	介護予防事業案内の市内全戸配布

X高齢者健康音楽教室

回数	延参加人数	一回あたり人数
48	822人	17.13 人

介護予防・日常生活支援総合事業：3審査支払手数料

(1) 審査支払手数料

①事業内容

介護予防・生活支援サービス事業における、東京都国民健康保険団体連合会の審査に対し手数料を支払います。

②実績

審査支払件数 延べ17,969件

包括的支援事業・任意事業：1 包括的支援事業

(1) 地域包括支援センター運営事業

①事業内容

市内4圏域に設置された地域包括支援センターにおいて、保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーが中心となり、高齢者の生活を総合的に支える様々な支援を行います。

②実績

I 地域包括支援センター活動実績

別紙地域包括支援センターの活動実績についてを参照

II 基幹型地域包括支援センターの活動実績

別紙基幹型地域包括支援センターの活動実績についてを参照

包括的支援事業・任意事業：1 包括的支援事業

(2) 地域ケア会議推進事業

①事業内容

地域包括支援センターの包括的・継続的ケアマネジメント業務の効果的な実施のために介護支援専門員、保健医療及び福祉に関する専門知識を有する者、民生委員、その他の関係者、関係団体により構成される会議(地域ケア会議)を設置します。地域ケア会議の積極的な活用により、ネットワークの維持や、拡充に努めます。

②実績

I 地域ケア会議の実施状況

別紙地域ケア会議の開催状況を参照

包括的支援事業・任意事業：1 包括的支援事業

(3) 認知症総合支援事業

①事業内容

認知症の人が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、認知症の人とその家族を支援する事業を行います。

②実績

I オレンジカフェ（認知症カフェ）

○各地域包括支援センターで、月に1回開催しています。

	実施日	本人	家族	地域	関係者	合計
けやきの郷	4月27日	8人	4人	16人	9人	37人
	5月25日	6人	4人	20人	5人	35人
	6月22日	8人	2人	19人	2人	31人
	7月27日	7人	1人	23人	7人	38人
	8月24日	7人	3人	31人	4人	45人
	9月28日	4人	3人	19人	4人	30人
	10月25日	3人	3人	19人	2人	27人
	11月30日	3人	2人	19人	0人	24人
	12月28日	3人	3人	25人	0人	31人
	1月25日	2人	1人	21人	0人	24人
	2月22日	3人	2人	20人	0人	25人
	3月22日	3人	3人	19人	0人	25人
	小計	57人	31人	251人	33人	372人
小川ホーム	4月5日	6人	0人	6人	0人	12人
	5月3日	4人	1人	7人	0人	12人
	6月7日	9人	1人	7人	2人	19人
	7月5日	10人	1人	6人	5人	22人
	8月2日	9人	0人	9人	0人	18人
	9月6日	5人	1人	7人	1人	14人
	10月4日	6人	2人	8人	0人	16人
	11月1日	4人	1人	9人	0人	14人
	12月6日	9人	1人	12人	0人	22人
	1月10日	7人	1人	10人	0人	18人
	2月7日	14人	2人	3人	1人	20人
	3月7日	8人	0人	7人	0人	15人
	小計	91人	11人	91人	9人	202人
中央センター	4月19日	3人	1人	1人	0人	5人
	5月17日	1人	0人	1人	1人	3人
	6月21日	1人	1人	7人	0人	9人
	7月19日	1人	1人	1人	0人	3人
	8月16日	1人	0人	3人	0人	4人
	9月20日	2人	0人	1人	0人	3人
	10月4日	1人	0人	3人	0人	4人
	11月15日	2人	3人	9人	0人	14人
	12月20日	2人	1人	3人	0人	6人
	1月17日	2人	3人	1人	0人	6人

	2月21日	0人	1人	7人	0人	8人
	3月14日	1人	1人	7人	0人	9人
	小計	17人	12人	44人	1人	74人
多摩済生 ケアセン ター	4月28日	0人	0人	4人	0人	4人
	5月3日	0人	0人	3人	2人	5人
	6月13日	0人	0人	0人	0人	0人
	7月17日	0人	0人	4人	1人	5人
	8月11日	0人	0人	8人	1人	9人
	9月18日	0人	0人	4人	0人	4人
	10月9日	0人	0人	4人	0人	4人
	11月3日	1人	0人	5人	0人	6人
	11月23日	0人	0人	11人	1人	12人
	12月19日	0人	0人	5人	0人	5人
	1月16日	0人	0人	2人	0人	2人
	2月12日	2人	2人	5人	4人	13人
	3月21日	0人	0人	1人	0人	1人
	小計	3人	2人	56人	9人	70人
小平健成苑	4月26日	10人	6人	7人	0人	23人
	5月24日	10人	7人	8人	0人	25人
	6月14日	0人	7人	0人	1人	8人
	6月28日	9人	6人	12人	0人	27人
	7月26日	8人	4人	9人	0人	21人
	8月2日	14人	3人	7人	0人	24人
	9月6日	14人	3人	7人	0人	24人
	10月4日	14人	5人	5人	0人	24人
	11月1日	12人	4人	11人	1人	28人
	11月14日	0人	8人	0人	2人	10人
	12月6日	10人	1人	12人	0人	23人
	1月10日	10人	3人	10人	1人	24人
	2月7日	8人	2人	10人	0人	20人
	3月7日	8人	1人	8人	0人	17人
	小計	127人	60人	106人	5人	298人
合計	63 回	295人	116人	548人	57人	1,016人

Ⅱ 認知症相談会

○認知症についての医師による相談

回数	相談人数	相談結果（重複あり）		
		助言のみ	相談会報告書発行	関係機関連絡、継続支援
5回	13人	3	6	11

Ⅲ 認知症地域支援推進員

○家族、近隣、地域包括支援センター等からの相談を受けて支援を行います。

相談件数		訪問件数		アウトリーチチーム		
実数	件数	実数	件数	実数	件数	カンファレンス
27件	延べ455件	18件	延べ93件	2名	延べ2件	延べ7回

○認知症に関する会議

日時	会議名	内容	主催	参加人数
7月12日	認知症対策会議	事例検討	認知症地域支援推進員	18名
3月19日	認知症対策会議	事業報告とその活用、初期集中支援チームの活用	認知症地域支援推進員	14名
8月29日	認知症ネットワーク会議	認知症初期集中支援チームについて	高齢者支援課	15名
2月5日	認知症ネットワーク会議	認知症初期集中支援チームについて	高齢者支援課	14名

○認知症に関する関係者向け研修

9月19日	認知症ケア向上研修	施設職員向け対応力向上研修	19名
-------	-----------	---------------	-----

○家族向け講座

10月16日	認知症家族介護講座（1回）	認知症の家族介護者のための認知行動療法講座	実参加者数 8名	8名
11月13日	認知症家族介護講座（2回）			7名
12月11日	認知症家族介護講座（3回）			5名
1月22日	認知症家族介護講座（4回）			3名
3月19日	認知症家族介護講座（全4回、フォローアップ1回）	振り返り	—	5名

○本人会

10月18日	こだいら認知症座談会	認知症当事者から地域に伝えたいこと等の座談会	当事者4名+介護者3名
12月14日	こだいら認知症座談会	認知症当事者の会の今後について	当事者2名+介護者2名

Ⅳ 認知症ケアパスの発行

こだいら認知症ガイドブックの6,000部発行

Ⅴ こだいら認知症週間

実施日	事業名	内容	人数
11月13日 ～17日	認知症に関する情報コーナー（市役所1階正面エレベーター北側壁面）	認知症に関する記事の掲示	
11月14日	認知症相談会（再掲）	医師による認知症に関する相談	3人
11月15日	オレンジカフェ（認知症カフェ）（再掲）	認知症の方とその家族、地域の家族が懇談等	14人
11月16日	認知症サポーター養成講座（再掲）	市民を対象とした認知症を啓発するための講座	16人
	認知症声かけ模擬訓練	まちですれ違う人たちに声をかけながら認知症役の人を探し、認知症の周知を行う	40人
11月18日	こだいら認知症フォーラム2017～認知症を知り、地域で支えあう～（再掲）	基調講演、各団体からの認知症に関する取組みの発表、シンポジウム	180人

(4) 在宅医療・介護連携推進事業

①事業内容

医療と介護との連携を推進することにより、病院から在宅医療への円滑な移行等を図り、自宅で療養生活を続けられるよう支援します。

②実績

I 協議会・幹事会

日付	日付	人数
第1回幹事会	4月19日	20
第1回協議会	5月24日	68
第2回幹事会	7月18日	20
第3回幹事会	10月17日	22
第4回幹事会	2月7日	19
第2回協議会	2月16日	76

II 在宅医療・介護連携推進拡大協議会 年1回

日付	人数	内容	参加者
12月9日	72人	BPSDがある認知症の 本人と家族をどう支えるか	医師会、歯科医師会、薬剤師会、病院職員、ケアマネジャー、地域包括支援センター、訪問介護事業所、通所介護事業所、リハビリテーション協議会、行政職

III 関係者向け講演会・研修会 年4回

日付	人数	内容	参加者
5月20日	61人	「薬と介護」高齢者ケアのためのくすりの知識 ～多職種協働による最適な薬物治療の実現に向けて～	リハビリ職、訪問看護、ケアマネジャー、訪問介護職員
9月15日	44人	「リハビリと介護」 ～フレイル・サルコペニアの予防と改善を考える～	全職種
10月11日	55人	口腔ケア	全職種
3月10日	41人	「薬とADの関係性」高齢者ケアのためのくすりの知識 ～多職種協働による最適な薬物治療の実現に向けて～	薬剤師、訪問看護職員、ケアマネジャー、訪問介護職員

IV 病院における多職種連携研修会 年1回

日付	人数	内容
1月16日	80人	講話（病院の患者受け入れ状況、介護保険や在宅療養の実際）・グループワーク

V 多職種研修会 年2回

日付	人数	内容
6月10日	92人	「認知症の基本的理解」 ～アルツハイマー型認知症を中心に～
2月3日	84人	「独居認知症女性のケース対応について」 ～在宅生活に必要な支援とは～

VI 市民向け講演会等 年3回

○市民セミナー 年2回

日付	場所	人数	内容
9月30日	美園地域センター	27人	あなたの在宅療養を支えます～通院できなくなったらどうするの～
11月18日	福祉会館 市民ホール	180人	「こだいら認知症フォーラム2017～認知症を知り、地域で支えあう～」

○市民講演会 年1回（薬剤師会と共催）

日付	場所	人数	内容	講師
2月10日	福祉会館 小ホール	23人	「医者に聞きにくい薬の話」～薬の正しい飲み方とかかりつけ薬局・薬剤師の上手な利用法～	東京理科大学 薬学部教授 上村 直樹 氏

Ⅶパンフレット発行

パンフレット「こだいら健康ガイド」（健康推進課にて93,000部発行）

「在宅医療機関が必要な方」「病院・診療所等一覧表」部分作成

Ⅷ在宅医療連携調整窓口

地域の医療、介護の関係者、地域包括支援センター等からの在宅医療・介護連携に関する事項の相談を受け付けています。

相談件数5件（相談者内訳 病院1件、ケアマネジャー2件、包括2件）

開所194日

○支援センター検討部会にて在宅医療連携調整窓口の在り方を検討

Ⅸ情報共有

MCS（Medical Care Station）利用の促進

包括的支援事業・任意事業：1 包括的支援事業

(5) 生活支援体制整備事業

①事業内容

単身や夫婦のみの高齢者世帯、認知症の高齢者が増加する中、NPO法人、民間企業、協同組合、ボランティア、社会福祉法人、社会福祉協議会、地縁組織、介護サービス事業所、高齢者クラブ、商工会、民生委員児童委員等の生活支援サービスを担う事業主体と連携しながら、多様な日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を一体的に図っていきます。

②実績

I 第1層生活支援コーディネーター（地域包括支援センター中央センターに1名配置）

活動実績（延べ）

相談・活動把握	会議	連絡・調整	研修	2層との連携	CSWとの連携	その他
57回	44回	87回	8回	67回	28回	9回

II 第1層生活支援体制整備事業協議会

開催日	内容
6月14日	今年度の取り組みについて、第2層生活支援コーディネーターの紹介、意見交換
9月16日	第1層、第2層の役割、連携について学習会（さわやか福祉財団）
11月7日	第1層の役割、情報の整理、地域への周知について
1月24日	まとめ（第2層生活支援コーディネーターが収集した情報をふまえて）

協議会メンバー：ボランティア・市民5名、学識経験者1名、民生委員・児童委員2名、NPO法人1名、商工会1名、市民活動支援センター1名、介護支援専門員1名、社会福祉協議会1名、地域包括支援センター2名

III 第2層生活支援コーディネーター（地域包括支援センターに延べ9名配置）

活動実績（9名延べ）

相談・活動把握	会議	連絡・調整	研修	1層との連携	CSWとの連携	その他
811回	444回	1,147回	93回	119回	128回	107回

IV 生活サポーター養成講座

・介護予防・日常生活支援総合事業のサービスの担い手の養成

（主な内容）介護保険制度、高齢者に多い病気・介護予防、認知症サポーター養成講座、傾聴、家事援助の実践、今後の活動について

とき	実施場所	受講者（男）	受講者（女）	受講者（実）	登録者
7月3日～6日	福祉会館	3人	12人	15人	14人
10月3日～6日	福祉会館	1人	21人	22人	20人
1月22～26日（振替2月16日）	福祉会館	3人	18人	21人	20人
合計	3コース	7人	51人	58人	54人

包括的支援事業・任意事業：2任意事業

(1) 介護相談員派遣等事業

①事業内容

介護相談員が、介護サービスの提供の場を訪ね、利用者の相談に応ずる等の活動を行うことにより、苦情に至る事態を未然に防止すること及び利用者の日常的な不平、不満又は疑問に対応して改善の途を探り、介護サービスの質的な向上を図ることを目的とする。

②実績

介護相談員	14人
訪問施設	9施設
実施回数	162回
面接人数	2,146人
介護相談調整会議	12回

包括的支援事業・任意事業：2任意事業

(2) 介護給付費適正化事業

①事業内容

利用者向けの介護給付費通知書の発行、住宅改修工事の現地調査、介護サービス事業者への指導を行い、介護保険サービスの適正な給付を図ることを目的とする。

②実績

介護給付費通知書発送件数	5,441件
住宅改修訪問調査件数	2件
実地指導実施事業所数	6事業所（東京都との合同検査1施設を含む）

包括的支援事業・任意事業：2任意事業

(3) ケアプラン指導研修事業

①事業内容

小平市における保健・医療・福祉の専門家等からなる指導チームが、介護サービス事業者を対象として、具体的なケアプラン事例調査及び指導並びにケアプラン作成技術向上のための支援を行い、ケアプラン及び介護サービスの質的な向上を図ります。

②実績

	日付	テーマ	参加人数
ケアプラン研修	7月12日	「リハビリ視点からのケアマネジメント」～症例をもとにアセスメントやケアプランの作成について学ぶ～	50人
	7月24日	アセスメント力をつけよう！ リ・アセスメント支援シートの活用方法について	52人
	9月12日	セルフネグレクト問題への対応 ～支援のポイントについて学びます～	64人
	11月30日	高齢者の難聴について～意外と知らない耳のこと。難聴と認知症の関係について～	56人
	10月13日	「リ・アセスメント支援シート」の記入方法について	24人
	11月8日	「リ・アセスメント支援シートを実際に活用しての自己点検・振り返り作業」グループワーク	24人
	11月17日	「リ・アセスメント支援シートを実際に活用しての自己点検・振り返り作業」グループワーク	24人
	3月12日	精神疾患のある方への対応～知識を身につけて日々のケアマネジメントに活かそう！～	70人
支援地域研修 （研修内容 含む）	10月13日	総合事業のケアマネジメント	48人
	3月19日	小平市介護予防ケアマネジメントについて	48人
延べ参加人数			460人

包括的支援事業・任意事業：2任意事業

(4) 居宅介護支援事業者等助成

①事業内容

居宅介護支援事業者等に対し、住宅改修の利用援助を行ったことについて助成を行い、円滑なサービス利用の促進を図ることを目的とする。

②実績

助成件数	84件
------	-----

包括的支援事業・任意事業：2任意事業

(5) 家族介護教室事業

①事業内容

高齢者を介護している家族等を対象に教室を開催し、介護方法や介護予防の知識、技術を習得してもらうこと及び心身のリフレッシュを図ります。

②実績

包括名	実施日	内 容	講 師	参加者数
けやきの郷	9月14日	幸せな最期を迎えるために今できること	高柳 昌樹 (行政書士)	46人
	11月9日	90分でわかる！遺言書キホン	高柳 昌樹 (行政書士)	26人
	1月24日	認知症サポーター養成講座	包括職員	11人
小川ホーム	7月13日	失敗しない施設選びの基礎知識とそのポイント	齋藤 弘毅 (介護施設研究所)	20人
	11月16日	認知症サポーター養成講座	包括職員	16人
	2月22日	健康ウォーキング講座	高村 靖子 (NPO法人ウォーキング研究所インストラクター)	20人
中央センター	9月12日	認知症サポーター養成講座	包括職員	24人
	9月26日	正しいオムツの選び方・使い方	奥村 隆司 (ユニチャーム株式会社)	9人
	3月6日	くすりと上手に付き合う	馬場 孝道 (薬剤師会会長)	10人
多摩済生ケアセンター	5月17日	認知症サポーター養成講座	包括職員	14人
	5月18日	高齢者の失禁・排泄ケア	日本コンチネンス協会 牧野美奈子	12人
	5月19日	高齢者の失禁・排泄ケア	日本コンチネンス協会 牧野美奈子	14人
小平健成苑	7月8日	認知症サポーター養成講座	包括職員	12人
	10月18日	現代の終活事情とエンディングノートの書き方	依田 光弘 (相続診断士)	14人
	10月19日	遺言と相続のポイント	高柳 昌樹 (行政書士)	14人
合計			15回	262人

包括的支援事業・任意事業：2任意事業

(6) 徘徊高齢者家族支援事業

①事業内容

GPSを使った位置探知システムの利用助成、およびお出かけ見守りシール（QRコードを読み込むことにより介護者と発見者が伝言板を通して直接やり取りができるシール）の支給を行い、高齢者の早期発見及び安全の確保を図るとともに、介護者の精神的・経済的負担の軽減を図ります。

②実績

I GPS端末利用件数

利用者数	15件
------	-----

II お出かけ見守りシール支給件数

利用者数	13件
------	-----

包括的支援事業・任意事業：2任意事業

(7) 高齢者成年後見制度利用支援事業

①事業内容

判断能力が不十分となり、援助が必要になった高齢者に対して、成年後見制度の 申立て事務や制度利用に要する費用を負担することにより、高齢者が安定した生活を継続できるように支援します。

②実績

I 市長申立て

件数	9件
----	----

II 成年後見制度等費用助成

後見人報酬助成	19件
---------	-----

- ・ 申立てにかかる費用の助成
（対象）生活保護受給者、またはこれに準じるもの
（助成額）申立て費用は裁判所が定める額、鑑定費用は10万円まで
- ・ 後見人報酬助成
（対象）被後見人の預金が概ね75万円以下で、1年間の収支が赤字
（助成額）月1万円まで（ただし業務内容により月2万円まで）

包括的支援事業・任意事業：2任意事業

(8) 認知症サポーター養成事業

①事業内容

キャラバンメイトによる認知症サポーター養成講座を通して、認知症に関する知識を普及啓発することで、認知症の人とその家族が安心して暮らせる地域づくりを行います。

②実績

開催日	受講団体	参加人数
5月2日	りそな銀行新任研修	206人
5月17日	小平市民（市報）	14人
5月29日	シルバーサポート訪問理容師	10人
6月2日	郵便局職員（東圏域）	45人
6月24日	郵便局職員（西圏域）	43人
7月4日	生活サポーター養成講座受講者	14人
7月8日	小平市民（市報）	12人
7月8日	青少対14小学校	46人
7月19日	小平市健康福祉部職員	19人
7月19日	(株)スズケン職員	14人
7月27日	小平駅前商店会、他近隣関係者	23人
7月29日	立正佼成会小平教会関係者	50人
7月30日	愛の家グループホーム小平上水南入居者の家族	16人
9月12日	小平市民（市報）	24人
9月24日	長久保自治会（小平市花小金井南町）	18人
10月4日	生活サポーター養成講座受講者	21人
10月4日	国立精神神経センター病院 事務員、相談員、薬剤師	31人
10月5日	高齢者福祉部会民生委員	16人
10月27日	白梅学園大学子ども学部学生	85人
10月30日	ギャラリー芬・シニア筋力アップ教室参加者及び一般市民	9人
10月31日	サインカフェ・ベリーユー利用者及び一般市民	14人
11月2日	ワーデン	13人
11月16日	一般の方・介護者の方	16人
12月5日	市職員	39人
12月20日	中央公民館 シルバー大学卒業者	16人
1月24日	一般市民（家族介護教室）	10人
1月24日	一般市民	11人
1月30日	生活サポーター養成講座受講者	10人
2月1日	国立精神神経センター病院 事務員、相談員、薬剤師など	31人
2月15日	小平市民	14人
2月17日	地域住民の方々	13人
2月19日	生活サポーター養成講座受講者	9人
3月7日	一般市民（市報）	6人
3月16日	小平市福祉人材養成講座	21人
3月19日	権利擁護センターこだいら	14人
3月31日	一橋病院スタッフ他地域住民	31人
合計	36回	984人

(再掲)

受講対象	回数	人数	詳細
市事業における実施	5	75	生活サポーター養成講座、小平市福祉人材養成講座等
市報広報による希望者	8	109	
小学生対象	0	0	
大学生	1	85	白梅大学
企業関係	6	332	銀行、郵便局等
介護関係事業所	3	93	グループホーム、市内病院
地域住民関係	11	232	自治会、青少対等
市職員	2	58	市職員研修
合 計	36 回	984人	